

三條 *Report 2023*

令和 5 年度上半期 経営情報
(令和 5 年 9 月末現在)



出会い ふれあい 信用組合

三條信用組合

経営情報（半期情報の開示について）

令和5年度上半期（令和5年4月1日～令和5年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区 分		残高 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)	引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和5年3月末	515	394	121	100.0	100.0
	令和5年9月末	526	384	141	100.0	100.0
危険債権	令和5年3月末	1,111	698	117	73.4	28.5
	令和5年9月末	1,087	687	116	73.9	29.0
要管理債権	令和5年3月末	73	15	0	21.3	0.1
	令和5年9月末	72	15	0	21.6	0.1
	三月以上延滞債権	令和5年3月末	—	—	—	—
		令和5年9月末	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	令和5年3月末	73	0	21.3	0.1
		令和5年9月末	72	0	21.6	0.1
	小計	令和5年3月末	1,700	239	79.2	40.4
		令和5年9月末	1,687	257	79.8	43.0
正常債権	令和5年3月末	18,689				
	令和5年9月末	17,484				
合計	令和5年3月末	20,390				
	令和5年9月末	19,171				
不良債権比率	令和5年3月末	8.34				
	令和5年9月末	8.80				

(注) 令和5年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和5年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

- 〈令和5年9月末の算出方法〉
- 債権者区分については原則として令和5年3月末時点における自己査定による債権者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債権者区分の変更等のあった債権者については、当組合の定める基準に基づく債権者区分見直し後の債権者区分によっております。
 - 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債権者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 - 「危険債権」とは、債権者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権(2に掲げるものを除く。)です。
 - 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
 - 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金(2及び3に掲げるものを除く。)です。
 - 「貸出条件緩和債権」とは、債権者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の支払猶予、債権放棄その他の債権者に有利となる取決めを行った貸出金(2、3及び5に掲げるものを除く。)です。
 - 「正常債権」とは、債権者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権(2、3及び4に掲げるものを除く。)です。

損益の状況

(単位：百万円)

区 分	令和 5 年 9 月 末	〈参考〉 令和 5 年 3 月 末
業 務 純 益	32	52
実 質 業 務 純 益	32	43
コ ア 業 務 純 益	32	47
コ ア 業 務 純 益 (投資信託解約益を除く)	32	47
経 常 利 益	11	25
当 期 純 利 益	16	14

自己資本比率（国内基準）

(単位：百万円、%)

区 分	令和 5 年 9 月 末	〈参考〉 令和 5 年 3 月 末
自 己 資 本 の 額	1,521	1,505
自 己 資 本 比 率	7.50	7.40

(注) 当組合は国内基準の４％を上回っており、経営の健全性、安全性を保っておりますが、今後もより一層の自己資本の充実を目指してまいります。

預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区 分	令和 5 年 9 月 末	〈参考〉 令和 5 年 3 月 末
預 金 残 高	49,499	49,156
貸 出 金 残 高	19,152	20,373

貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	令和 5 年 9 月 末		〈参考〉 令和 5 年 3 月 末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	2,356	12.3	2,537	12.5
農 業 、 林 業	61	0.3	65	0.3
漁 業	－	－	－	－
鉱 業、採 石 業、砂 利 採 取 業	－	－	－	－
建 設 業	1,648	8.6	1,917	9.4
電 気、ガ ス、熱 供 給、水 道 業	－	－	－	－
情 報 通 信 業	26	0.1	28	0.1
運 輸 業 、 郵 便 業	217	1.1	237	1.2
卸 売 業 、 小 売 業	1,236	6.5	1,321	6.5
金 融 業 、 保 険 業	18	0.1	19	0.1
不 動 産 業	1,374	7.2	1,361	6.7
物 品 賃 貸 業	－	－	－	－
学 術 研 究、専 門・技 術 サ ー ビ ス 業	400	2.1	408	2.0
宿 泊 業	245	1.3	272	1.4
飲 食 業	645	3.4	656	3.2
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、娛 楽 業	179	0.9	184	0.9
教 育、学 習 支 援 業	3	0.1	3	0.0
医 療 、 福 祉	43	0.2	45	0.2
そ の 他 の サ ー ビ ス	563	2.9	595	2.9
そ の 他 の 産 業	299	1.6	300	1.5
小 計	9,321	48.7	9,956	48.9
地 方 公 共 団 体	2,322	12.1	2,550	12.5
個 人 (住 宅・消 費・納 税 資 金 等)	7,508	39.2	7,866	38.6
合 計	19,152	100.0	20,373	100.0

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	
資産の部	令和5年9月末	(参考) 令和5年3月末
現 金	686,339	494,293
預 け 金	20,185,593	18,188,282
有 価 証 券	10,356,607	11,114,305
国 債	301,190	402,710
地 方 債	1,252,195	1,307,056
社 債	5,729,270	5,861,300
株 式	65,780	65,780
その他の証券	3,008,172	3,477,459
貸 出 金	19,152,496	20,373,572
割 引 手 形	174,841	268,311
手 形 貸 付	321,494	512,119
証 書 貸 付	17,914,443	18,779,689
当 座 貸 越	741,717	813,452
そ の 他 資 産	374,397	252,782
未決済為替貸	6,520	3,727
全信組連出資金	161,600	161,600
未 収 収 益	65,696	79,274
その他の資産	140,580	8,180
有 形 固 定 資 産	484,176	486,913
建 物	72,364	73,434
土 地	396,500	396,500
リ ー ス 資 産	4,342	5,875
その他の有形固定資産	10,968	11,103
無 形 固 定 資 産	6,750	6,750
ソフトウェア	0	0
その他の無形固定資産	6,750	6,750
繰 延 税 金 資 産	32,041	32,863
債 務 保 証 見 返	203	231
貸 倒 引 当 金	△ 262,917	△ 244,522
(うち個別貸倒引当金)	(△ 257,836)	(△ 239,194)
資 産 の 部 合 計	51,015,688	50,705,474

科 目	金 額	
負債の部	令和5年9月末	(参考) 令和5年3月末
預 金 積 金	49,499,455	49,156,480
当 座 預 金	813,726	743,832
普 通 預 金	24,637,090	22,923,623
貯 蓄 預 金	18,376	27,887
通 知 預 金	—	—
定 期 預 金	22,312,998	23,439,850
定 期 積 金	1,565,225	1,882,941
その他の預金	152,038	138,345
借 用 金	100,000	100,000
当 座 借 越	100,000	100,000
そ の 他 負 債	53,988	40,565
未決済為替借	11,022	7,344
未 払 費 用	14,073	12,590
給付補填備金	337	388
未払法人税等	10,671	3,032
前 受 収 益	5,693	7,139
払 戻 未 済 金	—	109
リ ー ス 債 務	4,342	5,875
その他の負債	7,847	4,084
賞 与 引 当 金	10,907	10,990
退職給付引当金	67,224	69,870
役員退職慰労引当金	1,399	22,211
睡眠預金払戻損失引当金	—	—
偶発損失引当金	13,253	13,253
繰 延 税 金 負 債	—	—
債 務 保 証	203	231
負 債 の 部 合 計	49,746,431	49,413,603
純資産の部		
出 資 金	712,831	712,831
普 通 出 資 金	712,831	712,831
利 益 剰 余 金	808,751	798,990
利 益 準 備 金	460,000	458,000
その他利益剰余金	348,751	340,990
特 別 積 立 金	168,337	168,375
(建物圧縮積立金)	(1,337)	(1,375)
当期末処分剰余金	180,413	172,614
組 合 員 勘 定 合 計	1,521,582	1,511,821
その他有価証券評価差額金	△ 252,325	△ 219,950
評価・換算差額等合計	△ 252,325	△ 219,950
純資産の部合計	1,269,256	1,291,870
負債及び純資産の部合計	51,015,688	50,705,474

損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和5年9月末	〈参考〉令和5年3月末
経 常 収 益	286,850	596,255
資 金 運 用 収 益	268,824	552,754
貸 出 金 利 息	191,570	401,426
預 け 金 利 息	12,796	26,131
有価証券利息配当金	55,864	113,734
その他の受入利息	8,592	11,462
役 務 取 引 等 収 益	15,258	37,690
受入為替手数料	7,629	17,338
その他の役務収益	7,628	20,352
そ の 他 業 務 収 益	2,743	5,758
国債等債券売却益	—	—
国債等債券償還益	39	2
その他の業務収益	2,704	5,755
そ の 他 経 常 収 益	24	51
償却債権取立益	—	10
貸倒引当金戻入益	—	—
その他の経常収益	24	41
経 常 費 用	274,955	570,433
資 金 調 達 費 用	1,591	3,069
預 金 利 息	1,570	3,278
給付補填備金繰入額	21	81
借 用 金 利 息	—	△ 291
役 務 取 引 等 費 用	28,433	53,638
支払為替手数料	2,747	6,330
その他の役務費用	25,685	47,307

科 目	令和5年9月末	〈参考〉令和5年3月末
そ の 他 業 務 費 用	351	4,015
国債等債券売却損	—	3,872
国債等債券償還損	221	79
国債等債券償却	—	—
その他の業務費用	130	64
経 費	224,425	495,090
人 件 費	134,530	300,877
物 件 費	85,590	188,683
税 金	4,305	5,529
そ の 他 経 常 費 用	20,152	14,619
貸倒引当金繰入額	18,394	10,748
その他の経常費用	1,757	3,871
経 常 利 益	11,895	25,821
特 別 利 益	20,882	—
特 別 損 失	0	0
固定資産処分損	0	0
税引前当期純利益	32,777	25,821
法人税、住民税及び事業税	15,084	8,779
法人税等調整額	822	2,336
法 人 税 等 合 計	15,906	11,115
当 期 純 利 益	16,871	14,706
繰越金(当期首残高)	163,504	157,826
建物圧縮積立金取崩額	38	81
当期末処分剰余金	180,413	172,614

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価等情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

該当事項ございません

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和 5 年 9 月末			〈参考〉令和 5 年 3 月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	1,908	1,899	8	2,214	2,199	14
	国 債	301	299	1	402	400	2
	地 方 債	201	200	1	302	299	2
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	1,405	1,399	5	1,509	1,499	9
	そ の 他	730	714	16	298	290	7
小 計		2,638	2,614	24	2,512	2,490	21
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	5,374	5,534	△ 159	5,356	5,455	△ 99
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	1,050	1,110	△ 59	1,004	1,031	△ 27
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社 債	4,323	4,423	△ 100	4,351	4,423	△ 71
	そ の 他	2,277	2,398	△ 120	3,179	3,322	△ 142
小 計		7,652	7,932	△ 280	8,535	8,777	△ 241
合 計		10,290	10,546	△ 255	11,048	11,268	△ 219

- (注) 1. 時価は、令和 5 年 9 月末における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

市場価格のない株式及び組合出資金

(単位：百万円)

	令和 5 年 9 月末	〈参考〉令和 5 年 3 月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子 会 社・子 法 人 等 株 式	—	—
関 連 法 人 等 株 式	—	—
非 上 場 株 式	65	65
全 信 組 連 出 資 金	161	161
合 計	227	227

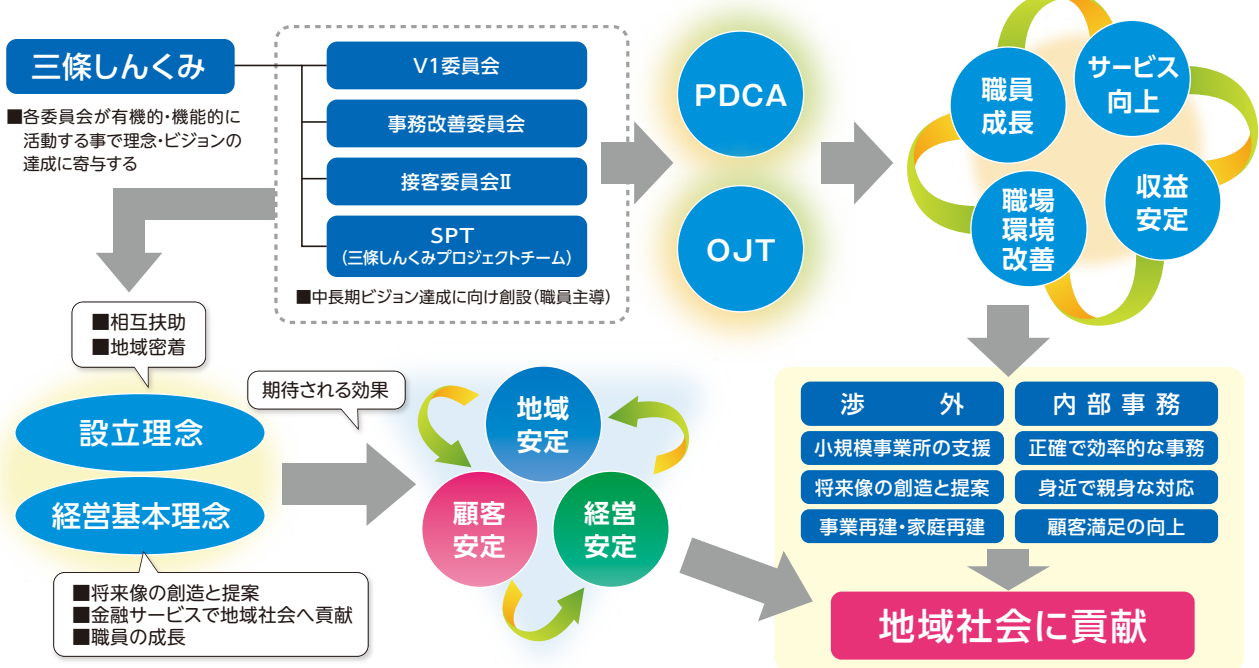
■地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、三条市、見附市、燕市、加茂市、長岡市（旧栃尾市及び旧南蒲原郡中之島町に属する地区）を営業地区とし、地元の中小事業者や住民が組合員となって、お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。

我々金融機関職員は、社会規範を全うし良識ある組織体制を堅持するとともに、法令等を遵守して社会的責任と公共的使命を果たしていきます。その基本は、「正確な事務」を遂行することであり、コンプライアンスが原点である事を強く認識して取り組んでまいります。

「当組合は変革を恐れず、真に地域に必要とされる金融機関を目指す」をスローガンに、職員の成長による金融サービスの向上と 設立理念、経営基本理念の実現を通して、地域社会に貢献することを目指して取り組んでまいります。

三條しんくみ — 目指すべき姿 —



■「しんくみ相談員制度」の設立

当組合は昭和 27 年 8 月の設立以来、当地域の発展を目的に小規模事業所の成長発展に資する資金、また、生活者に対しては健全な消費生活を送るための資金を提供してまいりました。

現在は経済のグローバル化により、高い生産性と効率化を求める経済システムであり、また、個を重視する社会環境に大きく変化しました。こうした社会・経済環境の中で低成長により所得は増えず、格差も拡大しています。連帯意識も希薄になり、相談者もないまま多重債務者や貧困世帯も増加してきました。

こうした中、当組合は地域のセーフティネットの役割を果たし、地域貢献に直結する施策として「事業再建」と「家計再建」を重要施策として掲げ活動を行い、平成 27 年度から実施した「家計再建」では令和 5 年 9 月で 389 件のご利用をいただきました。

しかしながら、当地域にはまだまだ「事業再建」や「家計再建」を望まれる多くの方々がいっぱいます。残念ながら、当組合のみの情報では限界があり、地域をよくご存じの皆さま方のご協力を仰ぐため、今般「しんくみ相談員制度」を設立いたしました。

三條しんくみ — 相談員制度 —



■融資を通じた地域貢献

当組合は協同組織金融機関という性質上、融資の大部分が営業地区内の中小企業等と住民が中心で、地区別貸出状況と消費者ローン、住宅ローンの取扱は以下の通りであります。

地区別貸出状況 (令和5年9月末) (単位：百万円、%)

地 区	貸付残高	構成比
三 条 市	15,274	79.8
見 附 市	2,838	14.8
そ の 他	1,039	5.4
合 計	19,152	100.0

消費者ローン、住宅ローン取扱状況 (令和5年9月末) (単位：百万円、%)

区 分	件数	貸出残高	構成比
消 費 者 ロ ー ン	1,504	2,189	32.8
住 宅 ロ ー ン	520	4,494	67.2
合 計	2,024	6,683	100.0

■取引先への支援状況等

当組合では、リレーションシップバンキングの企業再生支援の一環として、法人格付を活用した中小企業再生支援システムのサービスを行っております。

○現状把握／評価分析

決算書3期分を提出いただければ作成可能で、問題点の洗い出し、キャッシュフロー分析、借入れ・返済の分析等ができます。

○中長期経営計画

企業再生、収益改善、設備投資のシミュレーションが可能で、売上計画、経費削減計画、資金調達・返済計画、設備投資計画等を作成します。

○月次経営計画

当組合では、「しんくみネット」によるお客様の生活設計のアドバイスや、ビジネス・マッチングなどの諸情報をご提供しております。

■地域サービスの充実

○顧客の組織化とその活動状況

- ・「信栄会」は、当組合と親密にお取引頂いている事業所の代表の方の集まりで、令和5年9月末現在の会員数は422名、会員相互の一層の懇親を深めるとともに現在の政治経済を取巻く諸問題や課題等について勉強し、知見を深め、自身の事業発展に役立つことを目的に、講演会の開催等を行っております。
- ・「年金友の会」は、当組合で年金を受給している方の親睦を図るために設立され、現在の会員数は3,830名、活動としては近隣の温泉施設を利用した親睦会などを行っております。また、誕生日にはQUOカード(500円分)のプレゼントを行っております。
- ・「しんくみ21クラブ」は、当組合とお取引頂いてる若手経営者の集まりで、令和5年9月末現在の会員数は155名、研修活動を主たる目的として年2回の勉強会を行っております。また、各店舗において、独自の勉強会を開催しております。

○情報提供活動

当組合はインターネットのホームページで情報開示しております。
アドレスは、<http://www.sanjyou.shinkumi.co.jp/> です。

■重要な業務提携の概況

- ・当組合を含む新潟県内11信用組合は、地域貢献・地域活性化に関すること、取引先の利用促進・販路拡大等に関すること、商品開発に関すること、大規模災害時における相互支援に関すること等について相互の連携協力を行うにあたり、平成28年6月29日に包括的連携協定を締結しました。
- ・平成28年8月26日に、当組合、協栄信用組合、新潟大栄信用組合の県央3信組は、事業承継に係る相互の連携協力を行うにあたり連携協定を締結し、「しんくみ事業承継支援協議会」を設置すると共に、円滑な事業承継に向けて市、商工会議所、商工会他の協力を得て、地元関係機関の連携を強化する目的で「燕三条地区事業承継支援ネットワーク」を発足させました。
- ・当組合と第一勧業信用組合は、東京を拠点とした取引先の販路拡大とビジネス・マッチングを行うことを目的に、平成29年12月19日に連携協定を締結しました。
- ・当組合と下田商工会は、三条市下田地区の事業支援と事業承継を行うこと等を目的に、平成30年8月30日に業務連携協定を締結しました。
- ・当組合と三条市は、多様な分野で相互に協力し、双方の資源を有効に活用した取組を推進することにより、地域社会の持続的な発展など、地域の活性化に資することを目的に、令和3年10月13日に包括連携に関する協定を締結しました。

■文化的・社会的貢献に関する活動

○「三條しんくみ」サポート隊

地域の安心、安全に貢献するため、三条市と高齢者等の見守り活動を目的とした「地域の見守り活動に関する協定」を結び、当組合役職員全員が「三條しんくみ」サポート隊として、ボランティア活動を含め積極的に活動しております。

○地域イベントへの協賛、後援

①下田支店（三条市荻堀）は下田ゲートボール連盟が主管する三條信用組合下田支店長杯ゲートボール大会に協賛しております。

②北支店（三条市荒町）は、三条サッカースポーツ少年団、三条サッカースポーツ少年団父母会が主催する「第27回 三條しんくみふれあい杯争奪 ジュニアサッカー大会」（小学生4年生以下）を後援しております。

☆今年度は令和5年9月30日から10月1日まで、「三条市総合運動公園多目的広場」で開催。

今大会は三条市、燕市、加茂市、見附市、新潟市、長岡市、南魚沼市の18チーム、251人が参加。

ジュニアサッカー大会



合併のご案内

皆様には、平素より格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、私ども三條信用組合と、はばたき信用組合、新潟鉄道信用組合は協同組織の特性である人的結合と地域密着により経営基盤を拡大・強化し、地域社会の発展と向上に貢献していくことでより一層地域の皆様方に信頼される金融機関となるため、令和5年11月20日（月）をもちまして合併致します。

合併後は「はばたき信用組合」として、新潟市7店舗、阿賀野市2店舗、五泉市2店舗、三条市6店舗、見附市1店舗の計18店舗を有する信用組合となり、これまで以上に地域の皆様のご要望にお応えすることができ、利便性も増すものと確信しております。

これからも三信組の伝統や特徴を活かしつつ、さらに広がった地域の皆様とのふれあいと絆を大切にし、信頼され親しまれる地域金融機関として、一層のサービス向上と地域貢献、健全経営に努める所存でございます。

なお合併に際しましてはお客さまにできるかぎり、ご不便をお掛けすることがないように準備を進めておりますので、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今後とも役職員一同、より一層皆様にご満足いただけるよう努めて参りますので、引き続きご支援とご愛顧賜りますよう謹んでお願い申し上げます。



つながる心 はばたく未来

はばたき信用組合

シンボルマークは2枚の羽根がはばたく翼を形作っており、「新潟の地を大きくはばたかせる」、信用組合としての姿勢と意気込みを表しています。また、ふたつの羽根は組合と組合員、組合員と組合員、組合と地域、これら両者の強い結びつきも表現し、ともしばたく姿、発展する姿を表現しています。

「はばたき信用組合」 店舗一覧 (金融機関コード 2357)

店番	店名	郵便番号	住 所	電話番号	ATM
100	本 部	950-0166	新潟市江南区旭2丁目1番2号	025-382-4111	
001	本 店	950-0166	新潟市江南区旭2丁目1番2号	025-382-5501	365日稼働
002	馬越支店	950-0865	新潟市中央区本馬越1丁目2番11号	025-243-1831	365日稼働
003	大形支店	950-0814	新潟市東区逢谷内6丁目9番5号	025-274-3466	365日稼働
007	稲葉支店	950-0127	新潟市江南区諏訪3丁目4番23号	025-382-3811	365日稼働
008	横越支店	950-0208	新潟市江南区横越中央2丁目1番3号	025-385-3831	365日稼働
021	阿賀野支店	959-2021	阿賀野市中央町1丁目8番7号	0250-62-2880	365日稼働
022	安田支店	959-2221	阿賀野市保田3095番地	0250-68-2228	365日稼働
024	豊栄支店	950-3325	新潟市北区石動1丁目18番地1	025-386-1181	365日稼働
031	五泉支店	959-1824	五泉市吉沢2丁目1番30号	0250-43-2211	365日稼働
032	村松支店	959-1704	五泉市村松甲2248番地1	0250-58-2121	365日稼働
034	新津支店	956-0025	新潟市秋葉区古田1丁目2番29号	0250-24-8281	365日稼働
051	三条支店	955-0046	三条市興野3丁目11番12号	0256-34-2211	365日稼働
052	下田支店	955-0151	三条市荻堀819番地1	0256-46-2323	365日稼働
053	三条中央支店	955-0046	三条市興野3丁目11番12号	0256-32-3281	
054	栄 支 店	959-1104	三条市東光寺3679番地	0256-45-3151	365日稼働
055	三条南支店	955-0851	三条市西四日町4丁目15番29号	0256-35-2225	365日稼働
056	三条北支店	955-0083	三条市荒町2丁目23番25号	0256-35-4351	365日稼働
057	今町支店	954-0111	見附市今町5丁目34番8号	0258-66-6611	365日稼働

店舗外ATM

上 町 出 張 所	新潟市江南区亀田本町4丁目1番52号	365日稼働
松 浜 出 張 所	新潟市北区松浜本町1丁目4番16号	365日稼働
新 津 出 張 所	新潟市秋葉区新町1丁目6番8号	平 日
笹 神 出 張 所	阿賀野市上山屋字道下492番地2	365日稼働
本 町 出 張 所	五泉市本町3丁目1番4号	365日稼働
三条中央出張所	三条市旭町1丁目1番6号	365日稼働

出会い ふれあい 信用組合

 三條信用組合

〒955-0046 新潟県三条市興野三丁目11番12号
TEL:0256-35-7311(代表) FAX:0256-34-3695